

平成29年度

事業報告書

法人本部事業報告

こひつじ保育園事業報告

前文及び総括

- I 施設事業運営
- II 施設事業管理
- III 地域社会との関連
- IV 苦情処理
- V 会計決算
- VI 契約・特記事項

平成29年度事業報告

社会福祉法人こひつじ会
こひつじ保育園

〔法人本部事業報告〕

(法人概要)

I 法人の設立

昭和55年3月31日設立認可 同4月14日登記

昭和55年4月1日こひつじ保育園施設認可

II 法人役員

理事長	代表	豊田明夫 (平成22年8月31日就任)
理事		豊田ゆり子 (昭和55年4月14日就任 こひつじ保育園園長) (本部会計責任者)
理事		飯田孝朗 (昭和55年4月14日就任 学識経験者)
理事		友野忠汪 (昭和59年4月14日就任 地域の福祉関係者)
理事		中島慶子 (平成12年4月14日就任 地域の福祉関係者)
理事		森口克弘 (平成18年4月14日就任 学識経験者)
理事		康井義明 (平成21年5月21日就任 学識経験者)
監事		関悦雄 (平成24年4月14日就任 学識経験者財務諸表読解者)
監事		河原幸子 (昭和59年4月14日就任 地域福祉関係者・保育園園長)

法人評議員	吉浦和幸 (平成29年4月1日就任)
評議員	関野鎮雄 (平成29年4月1日就任)
評議員	網野裕華 (平成29年4月1日就任)
評議員	村田隆行 (平成29年4月1日就任)

評議員選任・解任委員 (平成29年2月9日選任)

関悦雄	法人監事
河原幸子	法人監事
安藤源照	外部委員
鈴木京子	法人職員

III 園地等の状況 (基本財産)

園地	東京都町田市原町田2丁目53番3・52番14・53番9
総面積	803.52m ²
園舎	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1棟
延べ床面積	939.33m ²

—理事会—

5月31日	平成28年度事業報告並びに決算報告承認、社会福祉充実計画承認、定時評議員会の開催に関する件 (理事監事選任・報酬等・開催日時) 承認、経理規程変更承認、園運営規程変更承認
6月24日	理事長選出
12月16日	平成29年度第1次資金収支補正予算案承認、平成30年度定員及び保育室等

の内容変更承認、空調設備改修工事に係る工事会社及び工事金額承認、給与手当の変更（平成30年度から）の承認、預金口座開設の審議

3月17日 施設長変更の承認、平成29年度第1次資金収支補正予算案（本部）・第2次資金収支補正予算案（施設）承認、平成30年度事業計画並びに資金収支予算案承認、定員数変更に係る園運営規程変更の承認、給与規程変更の承認、慶弔規定変更の承認

－監事－

5月31日 平成28年度監事監査実施・報告書提出

－評議員選任・解任委員会 29年度開催 無し

－評議員会

6月24日 定時評議員会

理事及び監事の選任、理事及び監事の報酬等の額（理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給の基準を含む）、平成28年度事業報告の報告・計算書類及び財産目録承認社会福祉充実計画の承認

－活動内容－

6月29日 資産変更登記（平成29年3月31日現在 金7億5297万3886円）

7月7日 理事長豊田明夫平成29年6月24日就任登記

7月26日 公益法人等の損益計算書等提出

8月25日 町田市へ社会福祉充実計画承認申請

8月31日 町田市長名で社会福祉充実計画承認通知書（17町地福第558号の2）

3月5日 町田市経由東京都知事へ定員等に係る児童施設内容変更届提出
3月23日東京都認可（29福保子保第5733号）

3月20日 町田市経由東京都知事へ施設長変更届提出

－会計・管理事務－

会計責任者及び代表印保管者	園長 豊田ゆり子
会計事務	鈴木京子

* 社会福祉法改正に基づく定款により、新しい法人運営が開始された。

[こひつじ保育園事業報告]

前 文

— 理 念 —

当園は、戦後間もない激動の貧しい時代に、生まれて間もない赤ちゃんを背負い両手に小さい子供の手を引いて働きに出かける母親の姿に心打たれ、この人達の救いになればと初代園長の豊田政次郎・フミ夫妻が昭和24年10月に町田市で最初に設立した保育園である。

この愛情溢れる精神を踏まえ、児童福祉法に基づき、「保育に欠ける」乳幼児の保育を行い、合わせて利用者の家族援助を行う。

保育にあたっては保護者と地域社会の協力のもとに、子どもの人権や主体性を尊重し、豊かな愛情をもって子供を安全に保育し、心豊かな感性と健康な身体の発達及び将来に必要な諸処の側面の育成を支援することを目的とする。

— 基本方針 —

美的情操を育てる
健康でたくましい体力を養う
自然に親しみ自然から学ぶ
協調性・社会性を学ぶ

— 保育目標 —

- ・ 発想力豊かな表情が明るき子ども
- ・ 自分から進んで行動する子ども
- ・ 自然と触れ合い情操豊かな子ども
- ・ 思いやりのある心情と、感謝の心を備えた優しい心の子ども

(29年度活動結果概要)

(1) 第二種社会福祉事業 (保育所の運営)

事業内容 (園のしおり他該当書類参照)

保育事業定員	保育事業定員 (分園)	特別保育事業
0歳児保育 9名	0歳児保育 6名	延長保育事業 (本園・分園)
1歳児保育 15名	1歳児保育 10名	
2歳児保育 20名	2歳児保育 13名	
3歳児保育 28名		
4歳児保育 29名		
5歳児保育 29名		
待機児童の受け入れ		

(2) 第二種社会福祉事業 (一時預かり保育事業 (本園)) 10名

— 総括・成果 —

— 事業計画に述べた事項の総括 —

保育目標の達成について

1. 保育内容

前半

0・1・2歳児は、新入園児の対応は難しかったが、5月後半には園に慣れ笑顔が見られるようにな

ってきた。また嘔みつき等も徐々に減り情緒が安定した状態で過ごせた。

3歳児は個性が強く落ち着くのに時間がかかったが、個々に対応することで自信を持たせていったので月後半には落ち着くことができた。

4・5歳児は新しい保育者にも慣れ早い段階で落ち着きが見られた。仲間意識も出てきていて、友達とのトラブルの解決も上手になってきた。

中間

いろいろな体験をすること、積極的に行事に参加することを目標にした。保育者が誉める言葉掛けをすることで、一つの行事が終わるたびに成長を感じることができた。特に0・1・2歳児は言葉が出たり、増えたり、自己表現が出来る子どもが増えてきた。なお、年長児で運動会前に腕の骨折事故を起こしてしまい、安全面での課題を残した。

後半

0・1・2歳児は動きも活発になり、自己主張できるようになった。とくに0歳児は落ち着きのあるクラスになり、自分達で遊ぶ姿が見られた。年長児はクラスのまとまりが出来、自信をもって行動することができ、卒園の日を迎えることができた。

年間を通じての保育内容に関しては、絵画・造形活動を通しての情操教育の成果として本年度も各作品展において高い評価を得ることができた。季節の節目毎の各行事（発表会）においても保護者の方から感動の声が聞かれた。利用者調査の自由意見においても、行事や動物との関わり、絵画造形活動など幼稚園のような教育面での多大なサポート指導があって、保育内容が充実しているなどの意見を頂いた。

しかしながら、職員の挨拶や対応などで職員によりばらつきがあるとの意見もあり、保護者との接遇面での課題も明らかになり、今後の課題となった。

2. 一時預かり事業

一時預かり保育については、保育士不足のため昨年度同様に利用希望1カ月前の予約制により利用者数に制限を設けた。その結果定期利用の状態となり、本来の一時預かり保育の意義からは若干外れることになったが、職員配置に関しては混乱を抑えられた。しかし利用収支においては赤字事業となった。

3. 職員の資質向上

職員の資質向上については、引き続き脇先生による保育の観察、指導を行っていただき。定期的なミーティングの機会を持っていただいたことは、職員間の円滑なコミュニケーションに意義があった。

研修については昨年度と同様に園内職員研修を行った。若手の職員が中堅職員へなる過程で、それぞれが職員としての主体性や積極性、社会性への啓発につながったと思われる。利用者調査の自由意見では、接遇面で職員にバラつきがあるとの意見もあり、次年度に向け、継続的な接遇・マナー研修が必要と思われる。また、保育課程の見直し、補助金制度に即した個別人材育成計画の策定等が課題である。

* 前年度末に正職員保育士が1名退職となり、今年度は、正規職員の採用ができなかった。その分パート保育士で対応せざるを得ず、日常の保育においては早番・遅番等のシフト勤務やパート保育士の勤務形態にあわせるため、正職員保育士への負担増や、シフト勤務者の確保が難しい状況であった。そのため4月に納車した園児バス（ワゴン）により、分園児の延長保育児を本園に集約して実施し、職員のシフト負担を多少なりとも軽減することができた。

4 事務管理

* 管理事務の面においては、

- ・ 公定価格における人事院勧告分人件費のアップ・処遇改善Ⅱという人件費補助の創設、東京都キャリアアップ補助金の半額を給与アップに充当するなど、職員処遇に怒濤の改善を求められた年であった。ただ、処遇改善Ⅱにおける配分方法・改善の基準となる給与の考え方など、実績報告をする上で納得のいかないことも多く、事務処理が非常に煩雑であった。

今後、行政には明瞭且つ簡便な補助金支給を求めたい。

* 11月に空調設備取替更新工事が完了した。当初予定した工事業者の見積不参加など事業者の決定に変更があったが、結果的に良好な工事の完了引渡をうけ、園児の日常生活の向上に意義があった。

- * 新法による社会福祉充実計画を提出し、これに従って派遣職員を1名配置。2名の計画であったが希望する派遣保育士を確保できなかった。

I. 施設事業運営

(児童の処遇)

(1) 園児クラス編成

(本園)

(分園)

クラス名	年齢	延べ在園児数	クラス名	年齢	延べ在園児数
みるく	0歳	108名	ぼっぼ	0歳	72名
りす	1歳	192名	うさぎ	1歳	119名
めだか	2歳	236名	ぺんぎん	2歳	156名
ひよこ	3歳	396名			
すみれ	4歳	360名			
ゆき	5歳	353名			
合計		1645名			347名

本園市町村内訳 町田市管内 延べ1641名 相模原市 4名
 分園市町村内訳 町田市管内 延べ 347名 相模原市 0名
 総利用人数 延べ1,992名 内 短時間認定園児 139名

{一時預かり保育}

クラス名	年齢	利用者数	延利用回数
こひつじ	1～6歳	18名	714回

内 管外利用遮2名 延べ112回
 最高利用回数 170回 1日平均3人

{延長保育}

利用延べ人数1027名 利用延べ回数(午後6:00超時点) 8,630回
 (全園児の52%利用) 利用延べ回数(午後6:30超時点) 4,814回

(2) 健康管理

- * 手洗いの徹底等、良い衛生習慣が身に付く指導、家庭調査書により、既往症など個別健康状況を把握、日常の異常に関しては保護者へ連絡し、状況により引き取りを要請したり、医師の診察を受けさせるなど対応は順調に達成できた。
- * 感染症の発生の予防としてマニュアルに従ってアルコール、塩素系薬剤等での処理を習慣とするよう努力し、ノロウイルス感染時の教訓により、職員は必要時には使い捨て手袋、マスク、エプロン、紙タオル等の使用を行った。
- * 0歳児保育に関しては、保健師を中心としてSIDS等への注意を行った。
- * 0歳児のほか、1,2歳児でも呼吸チェック表でSIDS等の注意を行う。
- * 今年度も熱生痙攣を起こす危険がある園児を受け入れており、常に体温等の監視を怠らないよう努め、緊急の場合の救急車要請等の救急対応も速やかに行う事ができた。
 12月・・・2,4歳児救急車要請(後頭部打撲、熱製痙攣・既往症報告無)
- * 与薬指示書の提出徹底。

実施項目

健康診断	5/18	春期全園児	167名
	10/19	秋期全園児	165名
	3/7	就園前（次期就園児を入園説明会時に29名, 中途入園11名）	
	月1回	0歳児	年間延べ138名実施
身体測定		毎月	
歯科検診	9/4	全園児	
歯磨き	6/1	歯磨きセットを配賦	
虫歯予防教室	10/4	町田市より歯科衛生士による虫歯予防教室実施(1~5歳児)	
蟻虫検査		29年度実施せず	
ふとんクリーニング		3月実施	(312,336円)

電子体重計整備（乳児・幼児）

※ 29年度事故報告書分 別紙参照 5歳児右腕骨折保険金対象となる。（完治）

(決算額) 623,970円

(3) 栄養管理

- * 統一献立により本園・分園それぞれで調理し、給食を提供。
- * アレルギー児への給食事故防止のため、該当児に対してチェックカード利用。
日々の提供食事を厨房・クラスで確認
- * 随時クラス職員等と献立会議を開き、以下の様な現場からの意見を献立内容に反映させた。
29年度 6回 開催。
 - 1 園児の喫食状況、食味への要望。
 - 2 健康状態。アレルギーの状況。
 - 1 季節行事・誕生日。
- * 食育の実施
食事前の挨拶、箸の正しい使い方などを通して、食事のマナーを学ぶ。
手洗い・食卓の清拭を通じて、衛生的に食べることの大切さを学ぶ。
稲や野菜の育成に参加させ、安全な食品への関心を持たせ、偏食をしない健康な身体を作る事の大切さを学ぶ。
- * 季節毎の行事食を提供し、受け継がれてきた食文化の意味とその継承を学ぶ。
1/11 餅つき
- * 栄養管理
 - a 厚生労働省栄養摂取基準により栄養士が昼食及びおやつの献立を作成し給食を提供し栄養給与目標量を達成できた。
 - b 塩分濃度に注意し、薄味を心がけたが、少し数値的に超過することもあり、今後更に注意を払っていく。
 - c 献立作成にあたり、標準食品構成表を作成し、年齢別の栄養基準量がバランスよく摂取できるようにし、国産の添加物の少ない旬の魚・野菜を使用し、日替わり献立を実施した。
 - d 各家庭に月毎に献立表を配布し、栄養面における家庭との連携を保った。
 - e 空豆、トウモロコシの皮むき等の体験・・・給食提供

給与栄養目標量と給与栄養量（11月 3～5歳児）

	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	Ca (mg)	Fe (mg)	ビタミン				食塩相 当量 (g)	食物繊維 (g)	炭水化物エ ネルギー比 (%)	脂質エネルギ ー比 (%)
						A (μg)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)				
目標量	560	22	16	240	2.5	220	0.30	0.34	21	1.8	4.5	58.6	25.7

(決算額) 13,374,447円

(4) 保 育

別紙、園のしおり（年間行事計画表）により

* 美的情操を育てる（絵画・造形、音楽、演劇等（全年齢））

4/18より 鯉のぼり 母の日プレゼント
8/22~25 壺製作（年長）太田哲 講師
11/11（土） 第38回造形展
1/17 はり絵製作開始
1/24~ 鬼面製作
毎月 カンター製作等

第39回全国はりえ展	特選金賞	20点
	入選	41点
第48回世界児童画展（3~5歳）	29年度参加せず	

* 健康でたくましい体力を養う。

体育（4歳児以上週1回派遣体育講師による指導）

7/13 プール・水遊び開始

9/30 第69回運動会（分園園庭にて二部制（第一部0,1,2才・第二部3,4,5才）で実

施）

29年度購入保育用品 運動会玉入れ籠他

* 生活行動体験

4/1 第69回入・始園式・対面式
4/14 かぶと製作
5/2 母の日プレゼント製作開始（9日持ち帰り）
5/13 こどもの国親子遠足雨天中止 6/2 年長のみこどもの国
5/31~ 時の記念日・時計製作開始
6/20 七夕飾り製作開始
7/1 七夕子ども会（7/2 笹飾り持ち帰り）
7/24~25 年長お泊まり保育（大地沢）
7/22 夕涼み会（会場：分園園庭 親子参加）
8/27 28年度卒園生同窓会（陶芸作品お披露目・引渡 18組親子参加）
9/1 避難訓練・引き渡し訓練（町田市連携）
9/7 ~ 敬老の日ハガキ製作
10/30 秋の遠足（3歳以上スーシア）
11/8~ 七五三袋製作
12/16 クリスマス祝会
12/26~28 園児参加の大掃除（3/31年度末大掃除実施）
1/11 新年お楽しみ会（挨拶とお年玉・先生の出し物、餅つき）
1/26 環境とごみの出前講座・町田市役所環境資源部3R推進課（ごみ収集車）
1/30 年長・町田第二小学校訪問（小学校接続に向けて交流）
1/31 町田警察署員による交通安全教室
2/1 豆まき・節分の話（鬼着ぐるみ参加）
2/19 5歳児江ノ島へお別れ遠足（新江ノ島水族館）
2/24 ひなまつり子ども会（本・分園合同）
3/8 新入園児説明会・健康診断3/7
3/14 お別れお楽しみ会観劇（かわせみ座 人形劇）年長を送る会・・・バイング食事
3/24 第68回卒園式4, 5歳児参加

* E C C（外国人講師含む）による英会話保育週1回実施

4, 5歳児異文化を楽しみに学習し、修了書をもらう。

* 獣医師による自然科学講話（4歳児以上週1回）

* 草花等栽培（町田市より苗貰い、コンクールに参加）、ひまわり、オジギソウ、ゴーヤ、ナス、トマト
など

- * 小鳥・小動物飼育 ♥ 蝶のふ化・チャボと遊ぶ・ザリガニ、金魚、亀、カブトムシ飼育、カエル
4/21～ 二十日大根種まき（5/23より収穫）
5/12 ミトマ苗植え
6/16 フランター稲植え（年長・米の話：米の命をいただく）11/15 稲刈り（年長）
6/20 ジャガイモ掘り（4, 5歳・・矢口農園、畑で作って下さった方に感謝する）
11/15 移動動物園（グリーンタートル）
2/11 花育プロジェクト・ヒメオドリコ植え（年中・年長）
- * 主な備品購入 保育イス86脚、テーブル14台、絵本

（決算額）2,067,626円

(5) 安全管理

1 保守・点検等

- * 非常・災害時への対応として避難滑り台・非常通報装置の点検維持。
（株）セコム：盗難・火災等セキュリティに異常が発生した場合、（株）セコムへ通報・対応が行われる。
防災無線設置有り。
4/5, 10/3（分園＝4/18, 10/24）
中央消防機器（株）（消防用設備等保守点検）誘導灯バッテリー交換、煙感知器交換
10/23 綜警ビルサービス（株）（本園・分園 建物設備定期検査）
5/11, 8/9, 11/9, 2/14 110番非常通報装置定期点検契約、30年1月設備取替更新
9/5 昇降機定期検査報告（株）日立ビルシステム 停電時児童着床装置他修理検討・・発注済
7/15 : 29年度高圧ゴムホース取替（29年2月修理警告による）
要是正 以下H21年9月施行の法規に不適合
（戸開走行保護装置・地震時等管制運転装置・施錠装置・昇降路内の耐震対策・ピット内の耐震対策）
毎月遠隔定期検査 定期点検報告3回
毎月 西崎電気管理事務所（キュービクル）15,000円/月額
12/24 自家用電気工作物試験・・3階電灯MΩ（絶縁抵抗）不足あり。漏電有調査予定。

7/3, 1/15 ナブシステム（株）自動ドア点検

* 分園の安全管理について

- ・ 110番非常通報装置の設置（本園と同日に実施）
- ・ 監視カメラシステム設置（カメラ4カ所）本園で状況を確認できる
- ・ 分園消防設備保守（誘導灯ランプ・煙感知器交換）

2 消防計画の作成届け出 本・分園（平成17年4月15日）

毎月 避難・防災訓練の実施、自主消防訓練届け出

防火管理者 本園 豊田明夫 分園 矢島英男

(H16.12.15 資格取得) (H22.8.24 資格取得 H23.4.1 防火管理者)

町田消防署署員による消火指導・・・29年度無し

3 職員会議等で職員に安全点検・衛生点検等注意を怠らぬ事、及びその対処方法の指導並びに自主点検の実施を行ったが、危急の場合に職員が的確な行動を取れるよう繰り返し訓練していくことが重要と反省する。

(6) 衛生管理

4/18, 5/16, 9/19, 10/17, 11/21, 3/20

（株）三共消毒に依頼してゴキブリの防除を行っているが、捕獲器に入らなくても、園内で職員が目撃は何度か報告されており、いるものとして、衛生面での注意を怠ることの無いようにしていかなければならない。

毎月厨房に捕虫器設置（コバエ等）防除。（株）三共消毒

厨房及び園内のごみや資源の定期回収（株）三凌商事 47,952円/月

園内の整理等ができ、かつ生ゴミについては衛生的になった。

8/12 分園貯水槽清掃 (株B, S, R) ・ 8/16 同飲料水分析報告書 (三山化学工業株) 適合
9/25、2/27 (分園 6/20, 2/26) ホシザキ(株)食器乾燥機・食洗機保守点検 (本園・分園)
パッキン交換等修理を行った。

1月 河合薬業(株)：本園・本園トイレ・換気扇等クリーニング、分園エアコンクリーニング
光化学スモックへの対応 クラスへ報告、園庭遊び中止

(7) 延長保育・一時預かり保育

* 延長保育

利用内訳は前掲。利用料収入は、2, 121, 000円。

* 一時預かり保育

利用内訳は前掲。利用料収入は、1, 846, 800円。

(職員の処遇)

(1) {職員構成及び職務分担29年度末現在}

【本園】

園長	1名 (施設の管理運営・職員の管理指導)
副園長	1名 (用務・事務・職員指導)
主任保育士	3名 (保育士の指導・監督)
保育士 (主任保育士1名・常勤並非常勤保育士を含む)	15名 (0歳3・1歳3・2歳3・3歳2・4歳2・5歳2)
事務担当	2名 (用務・事務・職員指導)
栄養士	1名 (献立・調理)
調理員 (常勤並非常勤)	4名 (常勤1名・常勤並み非常勤1名・パート調理員1名)
保健師	1名 (0歳児・保健衛生・健康管理, 分園兼任)
パート保育士	2名 (一時預かり担当)
パート保育士	8名 (延長保育対応3名・短時間非常勤5名)
パート保育補助	2名 (教諭資格者及び無資格)
延長保育対応パート	2名 (朝1名夕1名 保育補助)
パート事務員	3名 (会計経理・事務他)
アルバイト	5名 (学生)
派遣保育士	1名 (1才担当)
嘱託医	1名 (健康診断)
産業医	1名 (健康相談) (八森先生ご逝去・・・佐藤先生に引き継ぎ)
講師 (獣医師)	1名 (自然科学講話)

【分園】

園長	本園と兼任 (施設の管理運営・職員の管理指導)
保育士 (常勤並非常勤含む)	6名 (0歳担当2名, 1歳担当2名, 2歳担当2名)
栄養士	1名
パート保育士 (常勤並み)	1名 (フリー)
延長対応パート	1名 (延長保育対応・朝1名)
調理員パート	1名

☆ (常勤) ・ 退職 6月末・・・1名 (保育士出勤5月末まで) 8月末・・・1名 (調理員)
年度末・・・1名 (保育士)

・ 採用 無し

☆ (非常勤) ・ 退職 5月・・・2名 (延長保育対応パート、調理員) 2名 (調理員) 途中採用途中退職
12月28日・・・1名死亡退職 (延長パート保育士) 年度末・・・1名 (調理員)

・ 採用 4月・・・2名 (保育士・同補助) 5月・・・1名 (保育士)

12月・・・1名（保育補助＝教員免許者） 3月1名（調理員）
7月から9月にかけて学生アルバイト11名3名継続中

☆ (株)マイナビ・・・・・・・・・・・・・効果無し。
(株)朝日広告（ネット広告＝デューダ・アソ）問い合わせあり・・・29年3月非常勤調理員採用。夏季学生アルバイト採用。

幼児活動研究会(株)・・・・・・・・・・・・・採用には繋がらず。この研修により職員が作成した園の求人案内は、求人先学生に好評であった。

☆ 広告による反響が無い、あるいは学生アルバイトの面接聞きとりにより、保育士数の絶対不足が判明。30年度の分園0歳児保育の一時停止の決断至った。

(人件費)

(決算額) 給料・手当	84,473,998円
賞与	32,127,089円
賃金	55,097,126円
退職金・同共済掛金	2,191,860円
法定福利費	22,272,967円
合計	199,499,970円

(2) 健康管理

- 健康診断 10月よりパート職員を含み全員実施（原町田診療所）
再検査等は各自に任せた。一般 18名、40歳以上等 31名
（所見のあった者は自己にて検診）
- インフルエンザ予防接種 全職員対象（11月より）一部その他機関で接種 46名 163,080円
- 産業医によるカウンセリングを毎月実施 2～4名/月
- 29年度労災申請なし
- 切迫流産のため休業手当金申請1名（11/28～1/9）。

(決算額) 福利厚生費を含む

(3) 職員会議

職員会議録参照

(4) 研修会出席等（概略・詳細は研修記録簿）

- * 当園長の29年度も保育園協会の副会長に任ずる。
- * 研修計画表に基づいて実施し、主な研修は
6/3 町田市保育園職員全体研修会 6名
6/25 東京幼年美術の会 3名 8/4,5 全国幼年美術の会 2名
9/9 保育セミナー（町田市法人立保育園協会）12名
10/29 東京幼年美術の会（園での公開保育）
その他主任会・食事部会・健康部会・Dブロック研修・調理研修・食品衛生講習・社会保険関係など説明会・研修会等多数。
- ※ 脇恵先生による保育指導力向上の指導継続
（第三者からの視点で問題点が提起され、職員育成の参考となっている）

(研修費決算) 98,430円

(5) 福利厚生

町田市勤労者福祉サビセンターに全員加入（弔慰金・お祝い金請求）会費支出額307,900円
原町田診療所健康診断（49名）インフルエンザ予防注射46名 514,080円
毎月の検便（細菌検査）実施 給食関係者、0歳児他担当者薬30名/月
年末懇親会・期末慰安旅行（歌舞伎座にて観劇）各半額負担

(決算額) 1,371,900円

(6) 職員被服費 (29年度会計より)

(決算額) 3,438円

(保護者会)

(1) 保護者会編成とその役割 (総会・役員会)

会長1名 副会長1名 書記1名 会計2名 広報2名 行事2名

4/8 (土) 保護者総会及びクラス懇談会

行事前 保護者役員会実施 (保護者参加行事)

4/8 平成28年度保護者会より 10,000円

3/24 平成29年度卒園児保護者一同より (11,590円 ラジカセ1台)
の寄附を受ける。

(2) 保育参観・懇談会

- ・ 29年度保育参観 (行事参加を兼ねる)
- ・ 入園式、七夕こども会、夕涼み会、運動会、造形展、クリスマス会、ひな祭り子ども会、卒園式に、保護者等の参加があり、園における園児の成長発達を参観してもらった。
- ・ 保育について保護者から要望がある場合は、園の許可の上で保育参観を受け入れる。

II 施設事業管理

(1) 備付帳簿

(運営管理)

1 事業計画書	21 施設台帳
2 事業報告書	22 施設認可書 (内容変更含む)
3 園運営規程	23 災害対策関係書類
4 業務分担表	24 避難訓練記録
5 職員会議録	25 消防署関係書類
6 就業規則 (育児・介護・パートを含む)	26 東社協・医療事業団の退職 共済関係書類
7 給与規程	27 サービス推進費補助・キャリアアップ 補助関係書類
8 経理規程	28 各種保守点検簿
9 職員履歴書 (資格証明書・前歴証明書)	エレベーター
10 労働者名簿	キュービクル
11 勤務割り表	ガス設備
12 出勤簿	消防設備
13 年次有給休暇整理簿	特殊建築物
14 給与台帳	110番非常通報装置
15 社会保険・雇用保険関係書類	自動ドア
16 源泉所得税・住民税徴収関係書類	分園貯水槽
17 非常勤職員雇用契約書 (履歴書・資格証明書)	厨房・冷蔵庫
18 職員健康診断記録	
19 研修関係書類	29 火災保険証書
20 園日誌	30 文書保存年限表 (園則別紙)
(児童処遇)	
1 児童名簿	21 事故簿
2 入所関係書類	22 賠償責任保険証書

- | | | | |
|----|----------------------|----|-----------|
| 3 | 保育指導計画・個別指導計画（0，1歳児） | 23 | 衛生管理チェック表 |
| 4 | 児童出欠簿 | | |
| 5 | 保育日誌 | | |
| 6 | 児童票 | | |
| 7 | 入園のしおり | | |
| 8 | 園だより（毎月） | | |
| 9 | 連絡帳 | | |
| 10 | 緊急連絡表 | | |
| 11 | 給食献立表（予定献立・実施記録） | | |
| 12 | 食品材料発注書 | | |
| 13 | 食品納品書 | | |
| 14 | 栄養出納表 | | |
| 15 | 調理・調乳担当者の検便検査結果表 | | |
| 16 | 調理・調乳担当者の健康管理チェック表 | | |
| 17 | 集団給食施設栄養報告書 | | |
| 18 | 児童健康診断記録・身体測定記録 | | |
| 19 | 0歳児健診の記録 | | |
| 20 | 保健日誌 | | |
| 21 | 0歳児の日々の健康記録 | | |

(会計経理)

- 1 仕訳伝票
- 2 総勘定元帳
- 3 補助簿
 - 延長保育利用料徴収簿
 - 一時預かり保育利用料徴収簿
 - 賃金台帳（職員給食費徴収・預り金台帳）
 - 寄付金台帳
 - 固定資産物品台帳
 - 備品台帳
 - 現金出納簿（延長・一時預かり含む）
 - 普通預金帳（延長・一時預かり含む）
 - 当座預金帳
 - 未払金台帳
- 4 月次試算表
- 5 証憑書類
- 6 委託費・補助金請求書
- 7 予算書（対比書含む）
- 8 決算報告書
 - 資金・事業活動収支計算書（事業区分・拠点区分）
 - 貸借対照表（事業区分・拠点区分）
 - 財産目録
- 9 決算付属明細書
 - 寄付金収益明細書
 - 補助金事業等収益明細書
 - 事業区分間及び拠点間繰入金明細書
 - 基本金明細書
 - 国庫補助金等特別積立金明細書
 - 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書
 - 引当金明細書

積立金・積立資産明細書
 金銭現在高明細表
 銀行預金等明細表
 銀行勘定調整表
 残高証明書（預金・証券・借入金）
 事業未収金・未収金・未収補助金・未収収益明細表
 立替金・前払金・前払費用・仮払金等明細表
 その他の固定資産明細表
 従事者共済累計額証明書
 事業未払金・その他の未払金・未払費用明細表
 預り金・職員預り金明細表
 借入金等明細表
 固定資産集計表
 固定資産増減明細表
 固定資産管理台帳

10 社会福祉充実計画書（28年度決算より）

(2) 会計事務・管理事務

① 会計事務（新会計基準による）

通達（社会福祉会計基準の一部改正等による処理を誤りなく行った。）

- 1 関係官庁の通達要綱等・経理規程・予算書に沿い、証憑を基にして正確な会計処理を行った。
- 2 出納係、経理事務員、会計責任者、小林会計事務所とチェック機能は十分生かされた。
 会計責任者（園長豊田ゆり子） 出納係（副園長豊田明夫）
 会計経理事務（唐澤明子・パート鈴木京子）
 新会計基準のチェック（小林会計事務所・平山先生）
- 3 関係証憑及び関係帳簿の整備保管の徹底。
- 4 一時・延長の利用料の早期預金預け入れの徹底。
- 5 補助金に係る関係証憑の保管
- 6 サービス推進費補助金・キャリアアップ補助金にかかる原資料の保管

② 児童処遇事務（保育・給食・健康管理）

1 所定の書類の記録・整備・保管の徹底

- 保育 通常保育に係るカリキュラム等記載保存。
 延長保育、一時預かり保育に係る証憑類の記録・保管は概ね妥当であった。
- 給食 検査用保存食の保管（1週間保管）・検便（毎月）の実施・衛生管理チェック表による調理室内の自主管理 アレルギー児への的確な給食提供（チェックカード導入）
 1歳児の食品チェックカードの導入（嗜好・アレルギー等給食開始に向けての準備）。
 いずれも記録として残されている。
- 健康管理 保健計画表に従い園児の身体・健康状況の把握及び記録保管された。
 感染症・事故簿の整備を進めた。

③ 設備（固定資産）関係

本園	空調設備更新工事（株安村建設コンサルタント）	11月完了	31,398,000円
	電解水生成装置2台本園・分園（ホザキ東京株）	4月	1,373,760円
	スチコン本園設置1台（ホザキ東京株）	9月	1,833,000円
	冷凍冷蔵庫本園設置1台（ホザキ東京株）	9月	891,000円
	吊戸棚本園設置1台（ホザキ東京株）	9月	151,000円
	引出付きキャビネット本園設置1台（ホザキ東京株）	9月	185,000円
	収納棚本園設置1台（ホザキ東京株）	9月	118,000円
	以上厨房関係整備内容		

	システムアンプ1台(中央消防機器株)	10月	124,200円
	非常通報装置更新本・分園各1台(テルウェル東日本株)	1月	557,280円
分園	分園1才エアコン設置1台(株ヤマグチ)	8月	200,000円

除却品 (本園非常通報装置1台)

(減価償却費)	29年度償却額	12,433,285円
本園	基本財産分累計額(構築物)含む	171,406,245円
	その他建物・附属設備・構築物累計額	25,516,082円
	車輛	2,206,096円
	器具備品等減価償却費累計額	37,833,559円
	その他無形固定資産	482,810円

④ 備品関係

1 器具備品の主な購入

保育関連・・・玉入れ籠、イス、テーブル、体重計、0歳空気清浄機

事務関連・・・厨房関連(ホイルパン、食缶、ランチ皿、牛刀、電気釜、フードプロセッサ、)

事務関連(スチールロッカー、タイムレコーダー)

2 器具備品の修繕・メンテナンス

本園 厨房備品修理工事(ホシヰキ東京株) 5月 107,190円

厨房内排気フード改修工事(株湯浅) 8月 801,144円

更衣室3F倉庫LED交換工事(株ヤマグチ) 8月 353,000円

エレベーター高圧ゴム取替工事(株日立ビルシステム) 8月 228,960円

RC外壁目地補修工事・厨房外(株安村建設コンサルタント) 11月 118,800円

園舎東側非常灯LED交換工事(株ヤマグチ) 12月 374,000円

分園 分園園庭入孔設置ポンプ交換工事(株三木組) 5月 1,231,200円

園庭フェンス塗装(有堀口宮繕塗装) 3月 207,360円

軽自動車バモス車検(株ホンダカーズ町田中央) 2月 114,999円

厨房給水管修理(株きめだ設備) 7月 71,280円

* その他10万円未満の経常修理 18件 324,639円

水回りの不具合の発生が多くなってきており、給排水・衛生設備の更新を検討する時期がきている。

(決算額) 修繕費 3,932,572円

⑤ 災害対策

1 避難訓練

毎月実施 避難訓練記録簿参照

9/1 保護者引渡訓練(10時頃より町田市一斉)

2 消防設備の保安点検

日立エレベーター点検報告 前述のとおり

株中央防災機器に点検依頼 年2回 前述のとおり

3 防災用品の備蓄

防災用ヘルメット職員用(35ケ)(分園10ケ)

防災ずきん園児用(160ケ)(分園28ケ+1枚)

避難車4台(散歩車含む)・乳母車4台・非常用マイク一式・ラジカセ7台・テント5張り・折

り畳み式リヤカー1台・メガフォン2台・自転車1台・救急箱2ケ・防災用品保管庫1台・バ

ッテリーライト1台 発電機1台 簡易トイレ140枚 ヘッドライト13ケ ランタン1台

LEDライト2ケ 6輪避難車キンダークライム1台

29年度購入品

非常用食品 強化推進費補助対象:赤飯・田舎米アルファ米3ケース,ビスコ,災害クラッカー2ケース,ライスクラッカーい

ちご味各1ケース,缶入りパン48ヶ,非常用食器3ケース 古い備蓄品と入替(引取訓練時等で給食利用)

Ⅲ 地域社会との関連

(1) 地域交流事業

- ① 子どもステーション(親子ふれあい製作活動・・・AM10:00～11:30 2階ホールにて)
 (講師 田代耕司氏・矢島先生) 29年度計10回実施 (133,894円)
- | | | |
|-------|----------------|-----|
| 4/23 | (つくろうあそぼう) | 81人 |
| 5/28 | (色紙で作ろう) | 40人 |
| 6/11 | (モビールを作ろう) | 88人 |
| 7/9 | (夏のお手紙作ろう) | 69人 |
| 9/10 | (自然物を使って作ろう) | 69人 |
| 11/19 | (サンタさんを作ろう) | 88人 |
| 12/17 | (年賀状と干支を作ろう) | 75人 |
| 1/21 | (大好きな物 絵本を作ろう) | 57人 |
| 2/18 | (パズルを作ろう) | 54人 |
| 3/11 | (等身大の自分を描こう) | 74人 |
- 総参加者数 695人
- ② 地域社会への参加行事としては
 6/30 境川クリーンアップキャンペーン参加(作品展示・ゴミ拾い)
 7/17 子どもも大人も遊びもまちだ展参加(ひなた村)
 10/14, 2/17 町田第一地区ネットワーク会議(副園長出席)
 町田市図書館まつり日程が合わず参加できなかった。(町田中央図書館)
- ③ 園の行事へ、地域社会住民の参加を呼びかけるが、祖父母・卒園児等の参加が多い。
 夕涼み会・運動会・造形展(近隣住民・卒園、未就園児)
- ④ 地域保育拠点事業(ボランティア、実習生の受入・・・単位:名)
 ・ 8/29, 9/12 月ボランティア 大妻女子大・武蔵野大 各1名
 ・ 保育実習生 田園調布学園大2 東京家政学院大学1 相模女子大学1
 鶴川女子短大1 アルファ医療福祉専門1 篠原保育医療情報専門学校1
 以上6校 7名
- ⑤ 1/26 町田市環境資源部3R推進課によるゴミ収集車パフォーマンス

Ⅳ 苦情処理

- * (組織) 受付担当 園長 豊田ゆり子
 処理処理責任者 副園長 豊田明夫
 第三者委員 河原幸子(赤ちゃんの家保育園園長)
 脇 恵(特定非営利活動法人東京児童文化協会)

(苦情処理結果) 年間の状況については、インターネット及び園内で公表する。

苦情処理に関しては上記のような受付体制を取り、保護者に対しても年度当初に仕組みを詳細に説明した上で、苦情を受け付けてきたが、本年度はクラスでの嘸みつきにつき、被害保護者と保育者及び副園長とで話し合いを持ち、防止対策を了解してもらった。

- * 利用者アンケートの実施及び結果公表

(株)学研データサービスによる利用者アンケートを実施。(189,151円)

対象利用者数91世帯 回答者割合63.6%(満足度94.6%詳細は別紙ファイル結果報告書による。)

V 会計収支決算書

園内にて開示のとおり

29年度特記事項

- ・ 本園空調設備更新工事実施。(基本財産建物に計上)。
- ・ 29年度決算・賞与引当金計上(30年6月支給分に関して3ヵ月分計上)
- ・ 保育所施設・設備整備積立金29年度空調設備工事による支出が大きかったため、積立見送り。
- ・ 町田市施設運営調整費の単価が下がった。
- ・ 社会福祉充実計画による派遣職員支出。(計画2名のところ1名採用)

VI 契約・特記事項等

(契約)

- * 8月3日 空調入替改修工事契約 工事会社：(株)安村建設コンサルタント
(契約金額：29,700,000円(実施工事の変更による減額30万円)

..

支払総額=29,400,000円)

工事引渡：11/23

同上設計監理 (有)M. I. A 建築設計 (契約金額：1,998,000円)

- * ホシザキ東京(株) 電解水生成器保守契約(4/1~1年 112,320円*本園・分園)
スチームコンベクションオープン保守契約(8/9~1年 186,624円)
- * NTT東日本(株) お任せサーバーみまもり契約：7/18(本園)8/19(分園)各月額12,960円(9月より支払有)
- * 東京ガス(株)都市エネルギー事業部
3/12ガスヒーポンメンテナンス契約申込(2018/11/12~2019/11/30)年額=105,283円
- * (I. 施設事業運営 児童の処遇 (5)安全管理(6)衛生管理)等の保守・業務委託契約続行
- * 設備整備・修繕等の契約内容については、(II 施設事業管理(2)会計事務・管理事務 ③④参照)